ワークショップの舵をとる４人の進行役



おものがわ
雄物川ワークショップ
さとう
佐藤進行役



あらやさがん・おもてこまち
新屋左岸・表町ワークショップ
いしがき
石垣進行役



あらやうがん・さんかくぬき
新屋右岸・三角沼ワークショップ
こにし
小西進行役



あさひかわ・かわばた
旭川・川反ワークショップ
やまぐち
山口進行役

秋田地区かわまちづくりワークショップは、熊谷総合調整役と４人の各地区進行を舵取り役として、第一歩を踏み出しました。各地区それぞれ目の前の課題や進み方は違ってもその先に見据える楽しく元気な秋田の姿を目指して、活動は始まったばかりです。

◇第４回　新屋表町通り活性化推進委員会が、開催されました◇

11 月 29 日（木）、秋田市新屋支所 2F 会議室において、第４回目となる新屋表町通り活性化推進委員会が開催されました。

委員会の中では今後活動テーマの一つとなる「秋田地区かわまちづくり」について懇談が行われました。



秋田地区かわまちづくりの説明の様子

また、現在の主要な取組である「湧水広場」については、イメージ図や模型を使って意見交換が行われました。



かわまちづくりの進行役でもある石垣委員長

あなたも秋田のかわまちづくりに参加してみませんか？

まだまだメンバーは募集しています。いつでもお申し込みください。

●申し込み方法等

方　法　：申込欄に必要事項を記入し、郵送・電話・FAX のいずれかにてお申し込みください。

インターネットホームページ、E－Ｍａｉｌからの申し込みも可能です。

注意：本紙を郵送・FAX 送付の場合、「切り取らずに」送付ください。

●申し込み先

秋田地区かわまちづくり懇談会事務局

〒010-0951　秋田市山王一丁目 10-29

TEL：018－864－2288　　FAX：018－864－5204

e-Mail：kawa-akita@thr.mlit.go.jp

●窓口（問い合わせ先）

国土交通省 秋田河川国道事務所　調査第一課

※住所や電話番号等は、申込先と同じです

●申し込み欄

※個人情報は、秋田地区かわまちづくりワークショップ以外には使用いたしません

（ふりがな）お名前	ご所属の団体、会社など
ご住所 電話番号　（　　）　－	

参加を希望されるワークショップの番号を、１つ○で囲んでください。

1. 雄物川　　2. 新屋左岸・表町

3. 新屋右岸・三角沼　　4. 旭川・川反

●インターネットホームページからお申し込みの場合は、下記のアドレスまで
秋田地区かわまちづくりホームページ　http://www.thr.mlit.go.jp/akita/kasen/kawamachi/kawamachi.html

第１回 秋田地区かわまちづくり ワークショップが開催されました。

第１回ワークショップに 総勢 90 名が参加！



冷え込みもいっそう厳しくなった 11 月の末、27 日（火）の 18 時から、秋田ニューシティ 5F サンパル秋田の大会議室において、平成 19 年度の初めての秋田地区かわまちづくりワークショップが開催されました。

４地区合同開催となった会場には、約 90 名の参加者が集い、「雄物川」「新屋左岸・表町」「新屋右岸・三角沼」「旭川・川反」の４つの地区に分かれて、それぞれ熱い議論が交わされました。



熊谷総合調整役

開会にあたっては、４つの地区で開催されるワークショップを秋田地区かわまちづくりの観点から総括する熊谷総合調整役（コーディネータ）からは、**「祖父が亡くなった後、幼い日に祖父と一緒に遊んだ川を訪れた。川は開発で失われてしまっていて、思い出だけしか残らなかった」**と、祖父との思い出にまつわる川への想いを語られました。



秋田地区かわまちづくり懇談会
木村座長

ワークショップを主催する「秋田地区かわまちづくり懇談会」木村座長からは、開会とまとめの挨拶、ワークショップにも参加していただき、また発表のお手伝いまでしていただきました。

おつかれさまです。



◇会場に集まった総勢 90 名のワークショップ参加メンバー

楽しく そして 熱く!!

各地区のワークショップでは、それぞれの地区別に特徴のある議論が展開されました。

新屋左岸・表町ワークショップ

新屋左岸・表町ワークショップは、既に昨年から地域の町並みや景観について活動している「新屋表町通り活性化推進委員会」のメンバーが、ワークショップの中核を担っています。

この日は岩手県盛岡市に湧水の現地視察日程と重なってしまい、また 2 日後の 29 日に秋田市新屋支所においてワークショップ開催が決定していたことからメンバーが集まることは出来ませんでしたが、27 日は石垣進行役から新規参加者に対して、新屋表町におけるこれまでの活動について説明が行われました。



これまでの活動や苦労談を新規参加のメンバーに説明する石垣進行役。
話に熱が入り、ほぼ 90 分休む間もなく、いろいろなお話を披露してくれました。



地元テレビに地域の活動が紹介された話では、急きょ要望に応えテレビの録画映像も披露



新屋右岸・三角沼ワークショップ

新屋右岸・三角沼ワークショップでは、「現在の課題」、「近未来像」、それに「将来像」とテーマを絞って、どんな対策を考えればいいか意見を出してもらいました。



将来像

誰もが自然を楽しんで憩えるように



現在の課題

近未来像（当面の望ましい姿）



フットパス、水質浄化、環境整備、自然の保護、斜面を利用した野外コンサートやカヌーなどのイベント

- ハード整備は地域の方達の支援がなければ実現は難しい。
- 利用者のマナー向上が大事。
- ボランティアのネットワーク。管理・運営は住民が頑張る。

三角沼をもっと市民に知ってもらいたい

表町

三角沼

雄物川

旭川川反

雄物川ワークショップ

雄物川は対象とするエリアが広く、第 1 回目のワークショップでは参加者の皆さんから面白いアイディアを出してもらいました。

今後、具体化できるものや勉強していくものなど焦点を絞りながらワークショップを進めていきます。

雄物川の良いところ、悪いところ



両極端な意見！

水がきれい、景色が良い、安全……

使いづらい、ゴミが多くて水質が悪い、近くに行くとすごく汚い……

では、雄物川でどんな面白いことが考えられるだろう





水上での星空の観察会、花火、水上自転車、癒しの空間、リバーサイドカフェ、菜の花畑、キャンプ場、市民農園…etc

旭川・川反ワークショップ

旭川・川反ワークショップでは 2 つのグループに分かれ、『川反でどういう活動をしたいか』、『旭川の思い出』と『望む姿』について、想いを語り合いました。

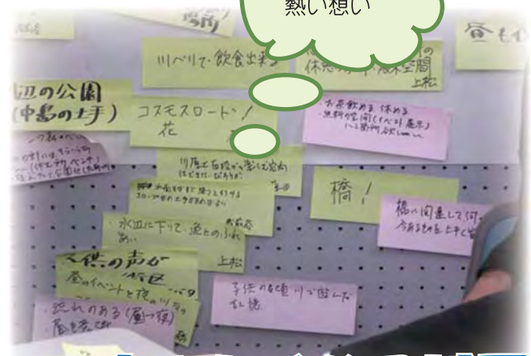
2 つのグループに共通していたのは、『旭川の水辺を歩けるようにしたい』という想いです。



旭川全体を見据えて考えていこう

竿燈が旭川に映る風景





用紙からも飛び出す熱い想い

誰でも安心して歩ける、そして歩きたくなる川反